

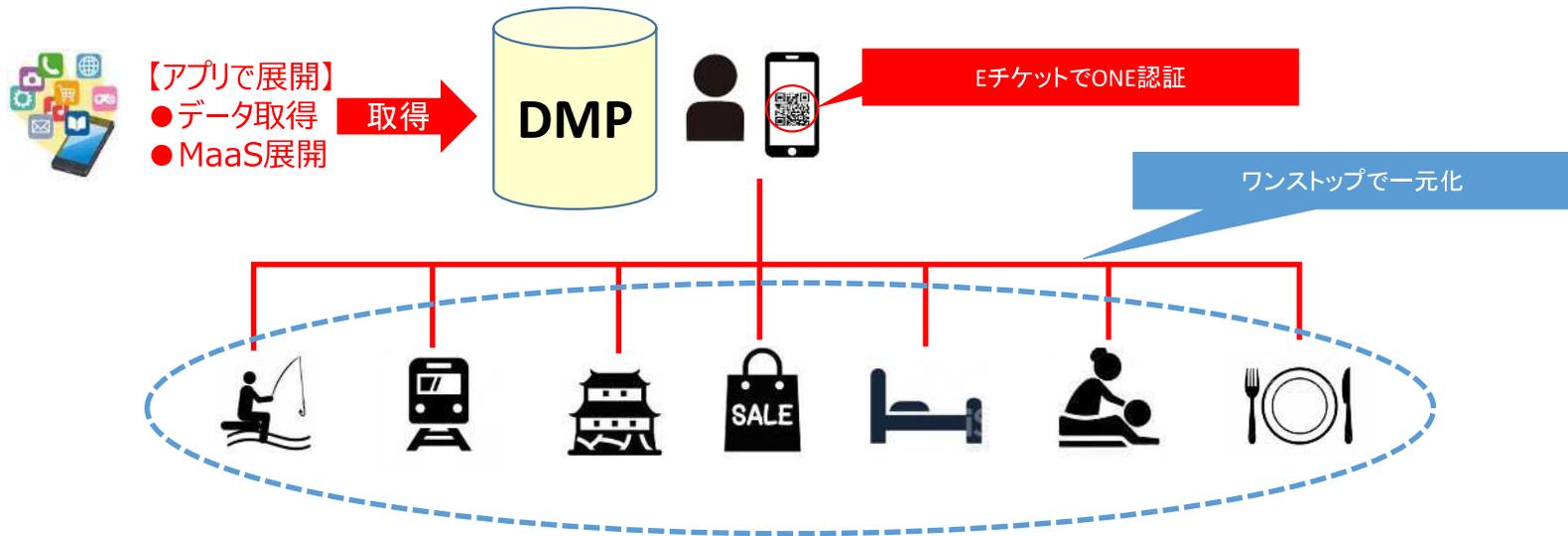
# 「万博を見据えた 大阪経済発展について」

2022年8月

公益財団法人 大阪観光局理事長（大阪観光局長）  
元観光庁長官 大阪府・大阪市 I R 推進会議座長

**溝 畑 宏**

# 万博・I Rを見据えて



提供：2025年日本国際博覧会協会

## 日本のショーケース

万博・I Rに来た来販者に日本の情報を提供  
⇒大阪をハブにして全国に送客



# 万博・I Rを見据えて



- ①「MaaS」で交通のストレスフリーを目指す  
※近畿運輸局・鉄道各社と意見交換
- ②「観光DX」で観光全体のストレスフリーを目指す  
※体験・観光施設・飲食・物販・宿泊事業者と意見交換
- ③「スーパーシティ」でビッグデータを取得して観光戦略に落とし込む (都市OS「ORDEN」と連携協議)  
※大阪府スマートシティ戦略部と連携に向けて意見交換
- ④「メタバース」でリアルとバーチャルでの新しい経済効果を出す仕組みを目指す  
※博覧会協会・メタバース推進協議会と意見交換



# 世界最高水準の受入れ環境整備 – ユニバーサルツーリズム –

～多様性あふれる街 大阪を目指して～

《ユニバーサルツーリズムを推進する意義》

## ◆環境認識：コロナ禍で変化した市場

ニューノーマルに対応した「持続可能な観光都市づくり」に注力する必要性

## ◆年齢や性別、国籍障がい等の有無に関わらず、誰もが安心して楽しむことができる

### 「持続可能な観光都市づくり」

少子・超高齢社会の日本で持続可能な観光都市を目指すには、誰もが安心して訪れることができる

受入環境整備が重要

今後、急速な高齢化を迎えるインバウンドマーケットにおいても同様の課題がある（特に東南アジア諸国）

## ◆大阪が目指すべき姿

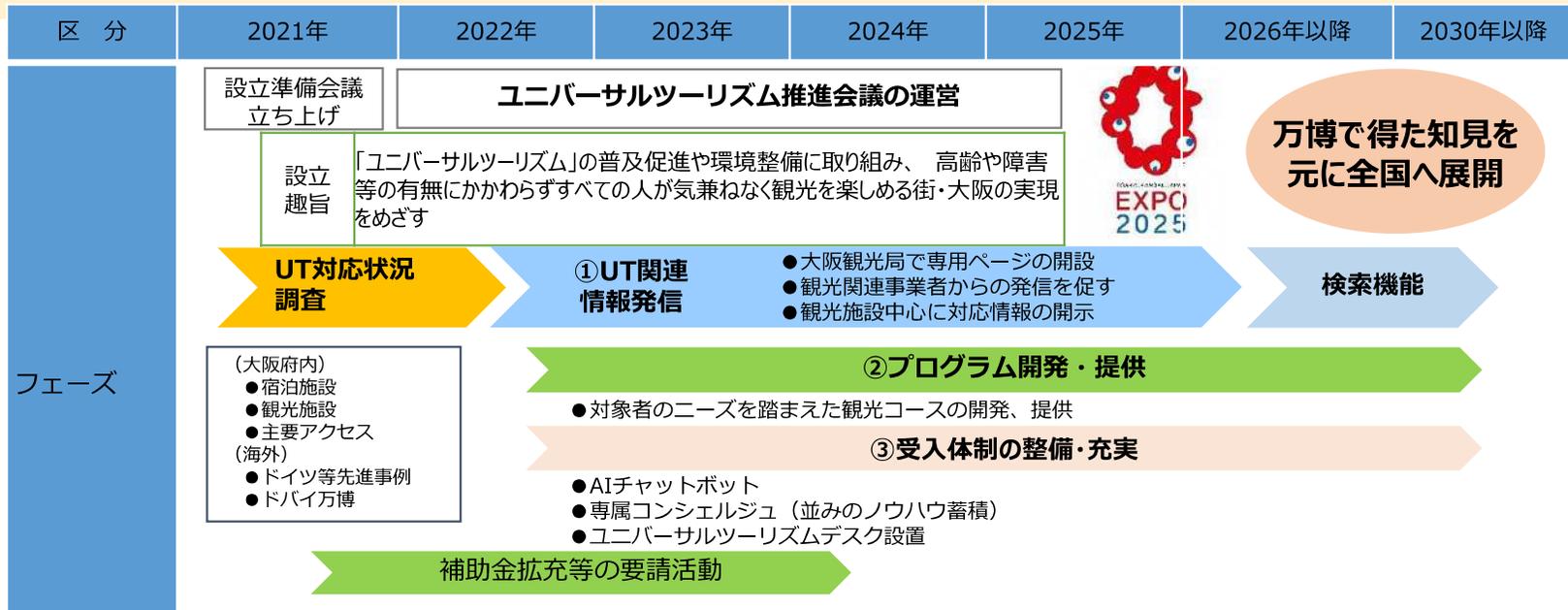
「大阪都市魅力創造戦略2025」の達成と大阪・関西万博に向けた「誰もが安心して楽しむことができる世界的な魅力ある都市」（SDGsの達成）

ユニバーサルツーリズムの対象者

日本人人口の約**57%**

高齢者	約29%
障害者手帳保持者	約7%
手帳を保持しない発達障害のある方	約10%
妊産婦・ベビーカーユーザー	約3%
LGBT、性的マイノリティー	約8%

出典：2017年JNTO資料を元にJTB総合研究所作成



## 2021年度の実績

○UT対応施設調査、ルート調査仕様決定、設立準備会議の立ち上げ（R4.1）

## 2022年度の取組方針

⇒ ユニバーサルツーリズム推進会議の運営、モデルルート等の関連情報発信に向けた取組を推進

# 世界最高水準の受入れ環境整備 – LGBTQツーリズムへの取組み –

～多様性あふれる街 大阪を目指して～

《LGBTQツーリズムを推進する意義》

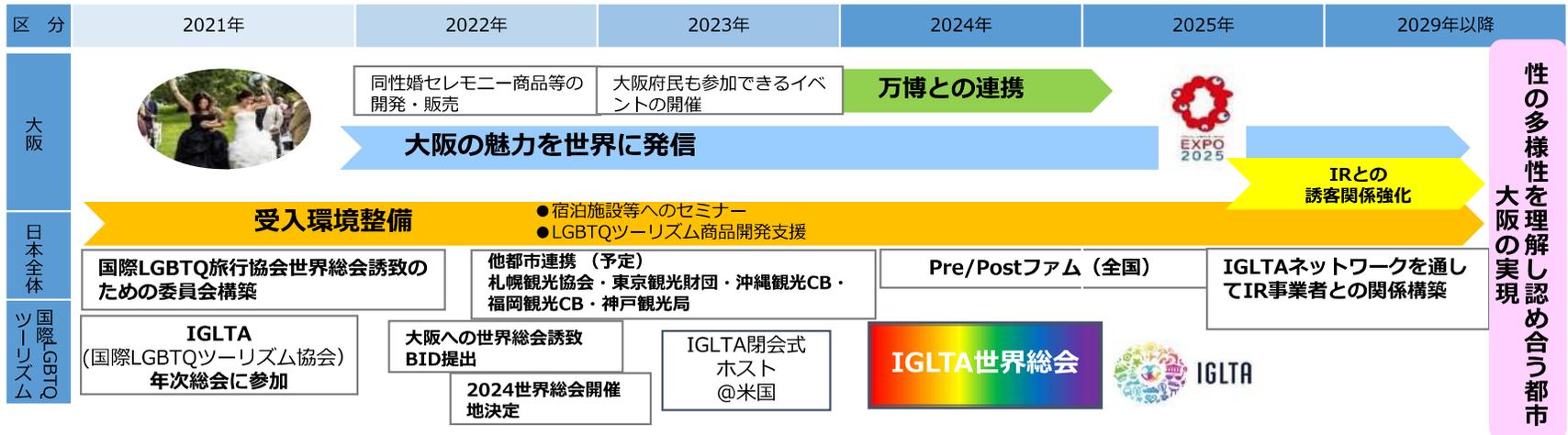
- ◆ **多様性あふれる街・大阪の実現** 大阪観光局の掲げる3つのコンセプト（24時間、観光のハブ、**多様性**）の1つ
- ◆ **観光消費額の高さ** 観光消費額は世界で約**23兆円**、人口の約10%を占めるLGBTQの観光消費額全体の16%
- ◆ **欧米豪対策** 情報訴求の波及効果が高いLGBTQ間のネットワークを形成

日本初のプライド月間イベントを開催

ドラッグクイーン × 既存の観光コンテンツを商品開発・販売

- Visit Gay Osakaの充実
- IGLTA経由での情報発信継続

日本初のLGBTQツーリズム会議を開催



性の多様性を理解し認め合う都市  
大阪の実現

## 2021年度の実績

- IGLTA世界総会誘致に向けた機運醸成（セミナー開催等）・・・3回  
 賛助会員向けセミナー（多数参加）、W大阪プロジェクトトークセッション（約100名参加）、第1回日本観光ショーケースin大阪・関西でのセミナー（約20名参加）
- ドラッグクイーンとのコラボレーション商品開発・・・4商品造成

## 2022年度の取組方針

- ⇒ LGBTQフレンドリーな企業の拡大、誘致体制の立ち上げ（5/20）、BID作成
- ⇒ インバウンドの回復状況を踏まえて商品販売開始

# 【アジアNo.1の国際観光文化都市】へのロードマップ (想定含む)

区分	2021年	2022年	2023年	2024年	2025年	2026年以降	2030年以降
フェーズ	<div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <span style="background-color: #FFD700; padding: 5px;">助走</span> <span style="background-color: #ADD8E6; padding: 5px;">HOP</span> <span style="background-color: #90EE90; padding: 5px;">STEP</span> <span style="background-color: #DDA0DD; padding: 5px;">JUMP!!</span> </div>						
	<p><b>コロナ禍からの反転攻勢</b> → <b>万博での飛躍を狙い、各事業で具体的活動の実行を重ね、成長を加速させる</b> → <b>万博の機運醸成</b> → <b>万博での成果を土台に、IR誘致を見据え総仕上げを行う</b> → <b>アジアNo.1の国際観光文化都市の実現へ</b></p>						
大規模イベント等	 TOKYO 2020 TOKYO 2020 PARALYMPIC GAMES FOODEX JAPAN in 関西 聖徳太子没後1400年行事	空の未来 EXPO  日本観光ショーケース in 大阪・関西 1st Japan Tourism Showcase in Osaka・Kansai	 Tourism Expo Japan スポーツ博覧会 in 関西 2023 未来モノづくり国際EXPO 2023	LGBTQツーリズム国際サミット開催 (想定)  IGLTA	 EXPO 2025 食博覧会・大阪 2025	Velo-city (2026年想定)  KANSAI WORLD MASTERS GAMES 2027 (2027年想定) 第35回日本医学会総会(2027年想定) ISPO (IR開業時想定)	
インフラ関係	USJ スーパーインテンドーワールドオープン	中之島新美術館オープン 大阪公立大学開学	北大阪急行延伸開通	うめきた2期まちひらき 中之島未来医療国際拠点オープン	大阪公立大学森之宮キャンパス開設 淀屋橋地区再開発	IR施設開業 (想定) 夢洲ロンドラ整備 (想定) ヘリポート・スーパーヨットなど富裕層受入環境の整備(想定) 淀川左岸線2期一般供用開始(2027)	新大阪駅再開発 (2030) なこみ筋線開通 (2031) リニア中央新幹線(2037) 北陸新幹線乗入れ (2046国の想定)
来阪外国人 (単位: 万人) ※観光局想定	9	350 (3割回復)	1,300 (2019年超え)	1,400	1,500 (万博での飛躍)	→	2,000 (全国6,000)

★2022年度スローガン #大阪元気

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
新型コロナウイルス対策方針	事業者の経営維持/感染拡大の防止/安全安心対策											
	施策集中を背景とした反転攻勢推進											
	新型コロナワクチン3回目接種		新型コロナワクチン4回目接種									
国内動向	Go To Eat ※想定											
	●参議院選挙(7/10)											
	Go To トラベル(国) ※想定											
海外(インバウンド)動向	観光目的以外の外国人入国許可 (10,000人/日) 4/10~		外国人観光客新規入国許可 (団体観光客・20,000人/日) 6/10~									
	●イースター(4/17) ●タイ・ソングラン(4/13~15)		●G7首脳会議 (6/26~28、ドイツ)			●国慶節(10/1) ●中国共産党大会(想定) ●G20首脳会議 (10/30・31、バリ島)		●2022 FIFAワールドカップ カタール (11/21~12/18)		●米国中間選挙(11/8)		
	●春節(1/22)											
大阪府・大阪市施策	おおさか観光消費喚起事業【旅行】「大阪いらっしやいキャンペーン2022」											
	国内旅行消費喚起事業(集客・周遊イベント実施業務)「大阪来てな!キャンペーン」7/18~3/31											
	●大阪の饗宴2022 (11/3~1/31)											
	●大阪マラソン2023 (2/26)											
大阪観光局 コロナ禍からの 反転攻勢の取組み <大阪元気>	◎国際観光文化都市への取組み推進 ◎国内旅行者の誘致強化 ◎密を回避した観光スタイルの構築 ◎インバウンド回復への環境整備 ◎感染防止を徹底した受入れ環境整備 ◎観光関連事業者支援 ◎ニューノーマル(Withコロナ/Afterコロナ)に向けた重点活動 ◎SDGs推進 ◎留学生支援 ◎LGBTQツーリズム ◎ユニバーサルツーリズム ◎ペットツーリズム ◎ワーケーション ◎みどり ◎ラグジュアリー ◎MICE ◎府内マイクロツーリズムの推進・・・祭・伝統行事、歴史・文化、食、スポーツ、イルミネーションコンテンツ等を活用した魅力ある商品開発・商品化 ◎観光DXの推進 ◎大阪楽遊バス(Eチケット) ◎大阪観光アプリ(仮称)の構築・導入 ◎MaaSの推進 ◎国内調査											
	●難波観光案内所移転オープン (4/1)		●外国人留学生エキスポ(7/30・31)			●ツーリズムEXPOジャパン(9/22~25)		●IGLTA 2024年開催地決定		●スポーツ博覧会in関西(2/18・19)		
	●京セラD 大阪観光局デー(4/3)		●外国人留学生エキスポ International Student EXPO			●ツーリズム EXPO ジャパン		●日本観光ショーケース(3/24~26)		●日本観光ショーケースの大阪・関西		
	●OMO7大阪開業(4/22)		●大阪観光局アプリローンチ (※10月想定)									
	おおさか観光消費喚起事業を活用したプロモーション											
	USJとの連携プロモーション											
	東京観光財団、兵庫県ほか他都府県との連携プロモーション											
	インバウンド回復に向けた体制整備、メディアプロモーション、新規素材の開発・発信											
2025 大阪・関西万博	開催3年前		1,000日前 7/18			開催2年半前						
	府内自治体、観光関連事業者を巻き込んだ機運醸成、多言語による情報発信											
	TEAM EXPO 2025プログラムを通じた企業・団体との連携協力による「次世代の観光」の創出、イベント等への積極的な参加											
	バーチャル大阪館											
IR (統合型リゾート) 関連	区域整備計画申請 4/27											
	区域整備計画認定 ※想定											